

令和6年度事業計画について (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

1、事業実施に当たって

- 事業実施に当たっては、当協会事業目的である地域振興や北海道観光振興に貢献するスカイスポーツの振興を図るため、関係自治体、スカイスポーツ団体と連携し、各地域においてスカイスポーツ振興の拠点化を進め、北海道のスカイスポーツネットワークを構築・発展させていくことを目指しております。
- 事業は「イベント交流活動事業」と「啓発普及活動事業」の2本柱とし、「イベント交流活動事業」については、スカイスポーツを見て、触れて、体験できる一大イベントとして当協会事業の核となる「北海道スカイスポーツフェア」を開催します。
「啓発普及活動事業」については、広く一般にスカイスポーツへの理解と関心を深めるため、広報誌「あえる」の発行、ホームページの活用による啓発、各地で開催されるスカイスポーツイベントへの後援、また、安全対策としての各講習会開催への支援等に努めてまいります。
- 今年度のフェアは、石狩平野のほぼ中心にあり古くから米どころとして発展してきた美唄市での開催を企画しました。同市での開催は、美唄市第7期総合計画の重点施策である地域資源を生かした「にぎわい」づくりという政策にもつながり、道央圏でのスカイスポーツ活動の拠点として、なお一層の発展を促すものと思っております。
また、開催会場となる「美唄スカイパーク」の指定管理者からも、フェアの開催が「美唄スカイパーク」のさらなる活性化につながるとして全面的な賛同を頂いております。
美唄市でのフェアでは、地元の皆さんや周辺地域、旭川、札幌圏からも大勢の来場者を迎え、より多くの人にスカイスポーツの魅力を伝えるとともに、インバウンド観光にも対応できないか、道内SS団体にも協力を呼びかけ、今後のネットワーク強化に向けて情報収集を図っていきます。
- 事業遂行に当たっては、関係自治体、スカイスポーツ団体との連携・協力を得ながら、予定事業を確実に実施する一方、収支動向を見極めて規模、内容の調整等財務の健全性維持にも努めていくこととします。

2、事業の内容

1. イベント交流活動事業

- (1) 北海道スカイスポーツフェア 9月8日(日) 予定
 - 「2024 北海道スカイスポーツフェア in 美唄」～(別紙企画書)
- (2) スカイスポーツ競技会への支援
 - パラグライダー (HOSPA 杯)
 - ラジコン (HOSPA 杯)
- (3) スカイスポーツ団体関係者交流会の開催
 - SS団体他関係者参加 12月上旬予定

2. 啓発普及活動事業

- (1) 広報誌等の発行による啓発普及
 - あえる (広報誌) 1月発行予定

- スカイスポーツイベントカレンダー 4月発行予定
- (2) 情報収集提供
 - ホームページの活用
 - 協会案内(定款等法人情報の開示)・イベント情報・ガイドブック・広報誌・お知らせ・トピックス等の掲載、リンク集の設定
 - 動画作成(HP掲載用DVD)～スカイスポーツフェアの実施模様
 - 後援共催事業～依頼に基づき後援・主要イベントへの参加・情報収集
- (3) 体験会の開催
 - パラグライダー無料体験講習会
 - スカイスポーツ教室、熱気球体験搭乗会
 - ・6月23日(日) 前田森林公園(札幌市)
 - ・7月14日(日) 美唄スカイパーク(美唄市)
 - ・9月8日(日) // (フェアで実施)
- (4) 安全講習会等の開催・支援
 - 安全講習会・指導者研修会の開催・支援
 - ・グライダー
 - ・ハング・パラグライダー
 - ・マイクロライトプレーン
 - 安全対策検討会の開催
 - ・12月上旬 関係スカイスポーツ団体により、安全対策の取組み等について意見・情報交換

2024 北海道スカイスポーツフェア in 美唄（企画書）案

1. 開催趣旨

北海道スカイスポーツフェアは、開催自治体とスカイスポーツ団体が協力してスカイスポーツの振興を図り、スカイスポーツのネットワークを構築・発展させ、地域の活性化につなげることを主要な目的とし、毎年地域を変えて北海道スカイスポーツ協会主催により実施しています。

今回は、第20回(2007年)、第25回(2012年)、第30回(2017年)に続き4回目となる美唄市での開催を企画しました。

開催予定地の美唄市農道離着陸場「美唄スカイパーク」は2014年から指定管理者による運営を開始しておりますが、航空関係中心に各種イベント開催の誘致活動に積極的に取り組み、数年前からスカイダイバーと提携して行っているスカイダイビング事業は道内はもとより本州観光客の申込も多く人気を博しております。今般のスカイスポーツフェアの開催は、さらなる活性化に繋がるものと思われれます。

フェア開催は、美唄市農道離着陸場の多目的活用に資することはもちろん、美唄市第7期総合計画にある重点施策である地域資源を生かした「にぎわい」づくりという政策にも繋がるものと思います。道央圏でのスカイスポーツ活動の拠点としてなお一層の発展を促すものと思っております。

今後に向けては、道内におけるインバウンド観光の受け入れ態勢の一環として、スカイダイビングのほか、グライダー、バルーンやパラグライダーなど、体験搭乗に関わる関係者と連携したネットワークの構築についても積極的に取り組んでいきたいと考えております。

子供たちが空への夢を広げて、地域のスカイスポーツ活動が活発になること、また、美唄スカイパークの活用が今後各種のイベント開催につながり、地域の活性化にお役に立てればと思っております。

2. 開催概要

名 称	2024 北海道スカイスポーツフェア in 美唄
テ ー マ	未定
日 時	令和6年9月8日(日) 7:00~14:30
場 所	農道離着陸場「美唄スカイパーク」 美唄市茶志内町3区
主 催	公益社団法人北海道スカイスポーツ協会
後 援	国土交通省北海道開発局、北海道、美唄市、他に依頼予定
協 賛	各社に依頼
動員目標	3,000人

実施内容

- (1) デモフライト
グライダー、モーターグライダー、マイクロライトプレーン
モーターパラグライダー、ラジコン、スポーツカイト、スカイダイビング
- (2) 地上展示
グライダー、モーターグライダー、マイクロライトプレーン
モーターパラグライダー、ラジコン、スポーツカイト、熱気球（バスケット）
- (3) スカイスports教室
凧作り
紙飛行機
竹とんぼ
- (4) 模擬競技会（SS教室参加者の自作作品による競技会）
たこ揚げ競技会
紙飛行機競技会
竹とんぼ競技会
- (5) 体験会
熱気球搭乗（係留）、パラグライダーふわり体験、模型飛行機操縦
スポーツカイト操作、ヘリコプター体験搭乗（有料）
- (6) アトラクション
郷土芸能、お楽しみ抽選会
凧揚げ大会（模擬競技会開催中、大凧・連凧のデモ揚げを行う）
- (7) グルメ、物販コーナー
飲食店、物販店

以上